

受給者番号

(この欄は記入しないでください)

養父市不育症治療費助成事業受診等証明書

下記の者については、流産・死産の既往が2回以上あることから、不育症の検査及び治療を行いました。つきましては、保険適用外の医療費を下記のとおり領収したことを証明します。

年 月 日

医療機関の名称及び所在地
主治医氏名

医療機関記入欄 (主治医が記入すること)

(ふりがな) 受診者氏名	()	生年 月日	年 月 日 (歳)
今回の治療期間(※1)	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
領収金額合計 (※2)	¥ _____ 円 (※3の合計と一致すること)		

※1：治療期間については、当該年度の4月1日から、当該年度末の3月末までを対象とします。左記期間内の治療期間を記載してください。治療が終了していてもかまいません。

※2：領収金額の一致する治療期間内の領収書を別途添付して下さい。

院外処方等で、別途費用が発生する場合は、薬局において「不育症治療費助成事業受診等証明書(薬局用)」を作成することとなりますので、当該費用の記載は不要です。

【実施した保険適用外の検査及び治療】

区分	項目		実施の有無	金額(※3)
検査 (一次スクリーニング)	抗リン脂質抗体	抗カルジオリピンβ ₂ グロブリンI複合体抗体		
		抗カルジオリピンIgG抗体		
		抗カルジオリピンIgM抗体		
		ループスアンチコアグラント		
	夫婦染色体検査			
検査 (選択的検査)	抗リン脂質抗体	抗PEI gG抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)		
		抗PEI gM抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)		
		抗PS/PT抗体 (抗フォスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体)		
		ネオ・セルフ抗体 (抗β2GPI/HLA-DR抗体)		
	凝固因子検査	第XII因子活性		
		プロテインS活性又はプロテインS抗原		
		プロテインC活性又はプロテインC抗原		
	APTT (活性化部分トロンボプラスチン時間)			
治療	低用量アスピリン療法			
	ヘパリン療法 (ヘパリン在宅自己注射) ※ヘパリノイド又はダナパロイドナトリウムによる治療を含む。			

※波線部分を追加